



# ベア柄のドロワー型 カルトナージュボックス

making : mihoko sugiyama

サイズ :

横幅255mm x 奥行205mm (持ち手含まず) x 高さ190mm

## 材料 (1個分)

- 2mmの厚紙 : A2サイズを2枚
- ケント紙 : A2サイズを2枚
- 生地 : (外側面) 110cm幅×25cm (内側面・底面) 50cm×80cm
- 木工用ボンド (ボンド : 水 = 10 : 1で薄めて使用)
- 持ち手用革テープ 2cm幅を15cm
- 両面カシメ (大) 2組

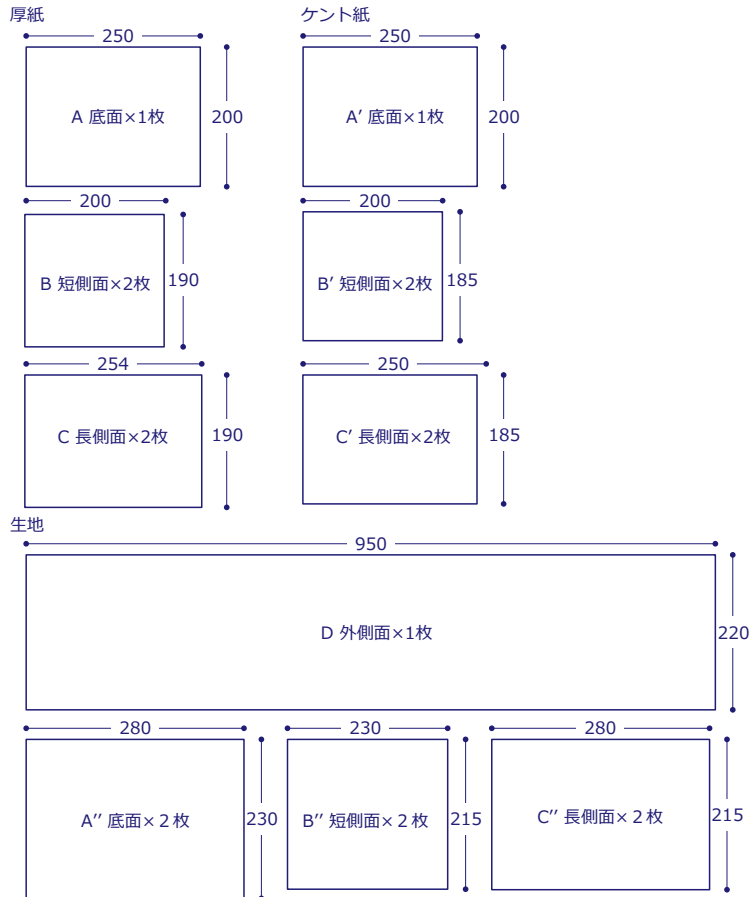
## 道具

定規、カット用アルミ定規、ハサミ大・小、大きめのカッター、カッターマット、ヘラ、刷毛、目打ち、敷き紙 (ボンドを塗る時に下に敷く)

使用した布 (外側面) : musikkiste von nacht (夜のオルゴール) H5120-20 (C)  
(内側面・底面) : musikkiste von nacht (夜のオルゴール) H5120-22 (C)

## 製図

単位はmm。生地は縫い代なしで裁断してください。

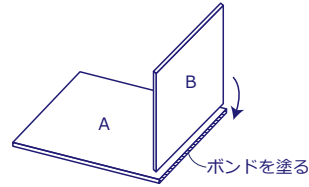


## 作り方

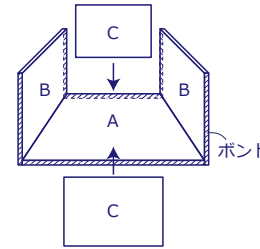
**準備** 厚紙、ケント紙、生地を寸法どおりカットする。

### 1. 厚紙で外箱を作る

①厚紙Aの短辺の切り口にボンドを塗り、厚紙Bを貼り付ける。向かい側の面も同様に貼り付ける。

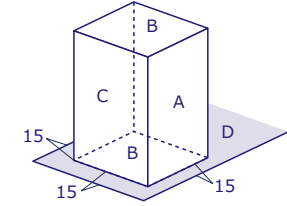


②コの字型になった切り口にボンドを塗り、厚紙Cを貼り付け、箱の形を作る。

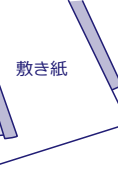
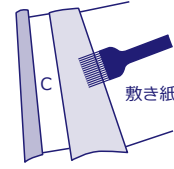


### 2. 側面に布を貼る

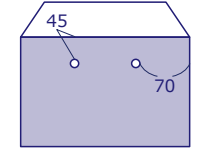
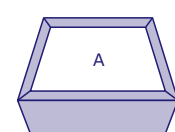
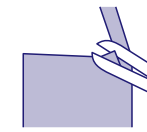
①生地Dの端15mmを残し、上下にのりしろ15mmを残した位置に貼り付ける。残した生地の端15mmは隣の面に貼り付ける。生地1枚で外側面を1周するように、短側面、長側面と一面ずつボンドを塗り生地を貼っていく。



②最後の面は、端から30~40mmボンドを塗らずに残して生地を貼り付ける。生地の端が内側に入るように、角合わせて、折り畳む。折り畳んだ生地の端にボンドを塗り、生地同士を貼り付ける。最初にボンドを塗り残した部分にボンドを塗り、端まで全て貼り付ける。



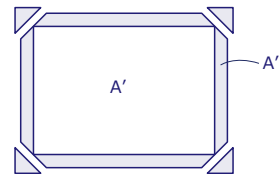
③生地の貼り始めと貼り終わりの内側の重なり部分を切り落とし、のりしろの角を指でつまみ、重なる部分を切り落とす。4か所とも同じように切り落としてから、のりしろを底部分に貼り付ける。箱上部はのりしろの角をV字にカットし、内側に貼る。



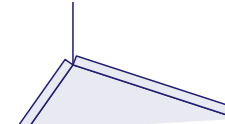
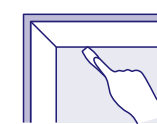
④最後に取付ける持ち手用に目打ちで下穴を開けておく。

### 3. 内側の底を貼る

①ケント紙A'の1枚にボンドを塗り、生地A''に貼り付け、生地の角を切り落とす。

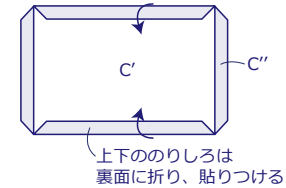


②箱の底と側面の下部にボンドを塗り、①を落とし込むように貼り付ける。底面の空気を抜き、角はヘラを使い、のりしろを側面に立てて貼り付ける。



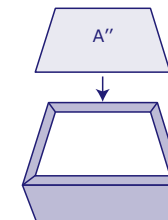
### 4. 長・短側面の内側を一面ずつ貼る

①ケント紙C'にボンドを塗り、生地C''に貼り付け、生地の角を切り落とす。上下ののりしろは、裏面に折り、貼り付ける。



### 5. 外側の底を貼る

ケント紙A''にボンドを塗り、生地A''に貼り付け、生地の角を切り落とす。全てののりしろを裏面に折って貼り、箱の外側底面に貼り付ける。



### 6. 革テープを付ける

2の④で開けた下穴を再び開け、革テープをカシメで留めて完成。

